

# 加速するネット社会と言論

作家・ジャーナリスト 佐々木 俊尚

- \* 分断される共通幻想
- \* 超安定社会の中心を外から逆照射
- \* 水戸黄門的勸善懲惡のメディア空間
- \* マイルドヤンキーの出現
- \* ネット社会は円環構造
- \* 良質な議論をつなぐ試み
- \* 個人への信頼が担保になる
- \* 丁寧さが真つ当な議論につながる
- \* 当事者として語る時代に
- \* 入れ替え可能性の高い社会



**柴生田** それでは開会いたします。（拍手）

今日は佐々木さんをお迎えいたしました。初めてでございます。佐々木さんは早稲田大学で中退、その後、毎日新聞社に入られ、12年ほど事件記者をされましたが、病気の後、退社されて、『月刊アスキー』のデスクに移られました。その後、独立をされて、現在はフリーでジャーナリストとして活躍をされております。

皆さんの中でご記憶のある方がおられるかもしれませんが、昨年の10月に、石橋湛山と経済倶楽部についてNHKのEテレで取り上げていただきました。そのときにメインのゲストの1人をされた方でございます。そういうご縁があつて、最近のインターネットを中心としたメディアの変貌と、これからの言論がどうなり、

どういう問題があるのか、そういったことを今日はお話しいただきたいということでお願いいたしました。この分野では数少ない論者の1人でございますので、今日は皆さんが日頃いろいろ知りたいと思っていることをお話しいただけると思います。

それでは、佐々木さん、よろしくお願いいたします。（拍手）

## 分断される共通幻想

**佐々木** 佐々木俊尚です。よろしくお願いたします。

昨年、NHKのEテレに「知恵泉」という番組があつて、いろんな過去の歴史上の人物を取り上げ、その歴史上の人物について、司会者の